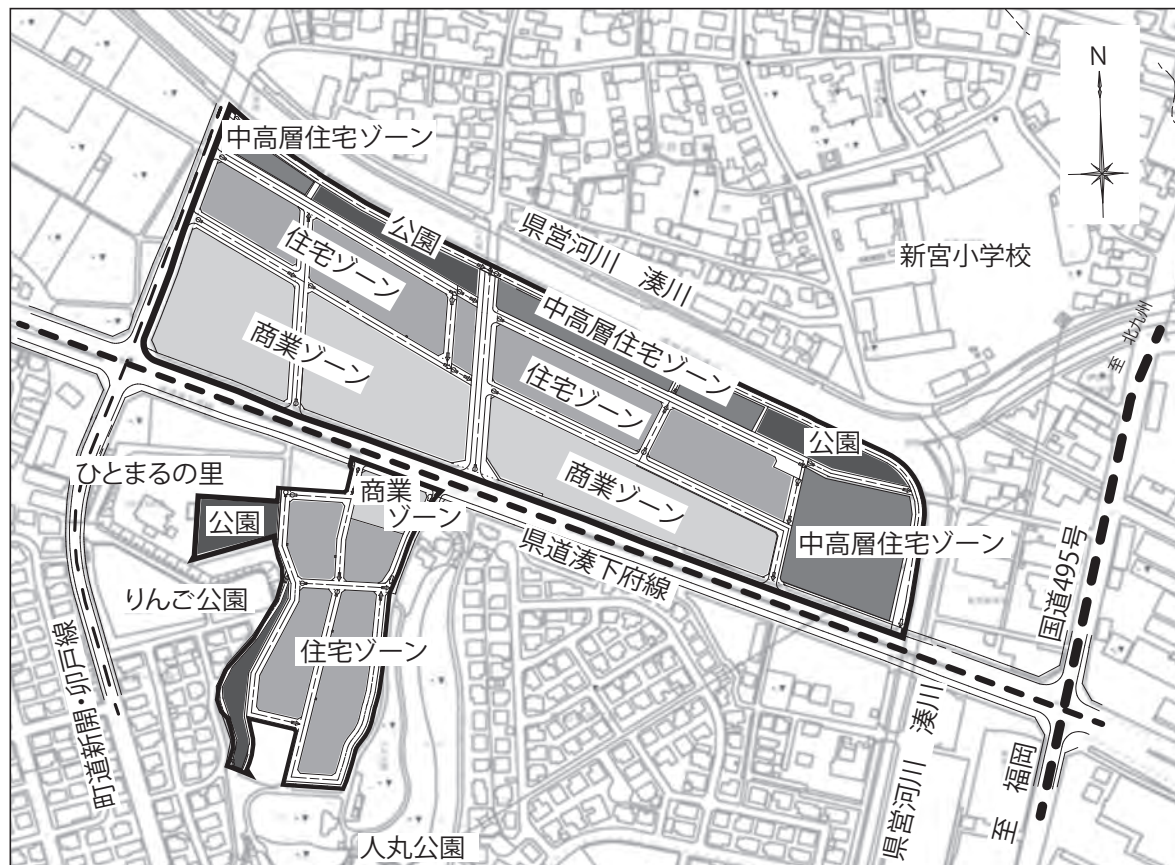


次世代へつなぐ新たなまちづくり

町では「暮らしやすさを実感できるまちづくり」をめざす下府士地区画整理事業と「安全・安心なまちづくり」をめざす三代士地区画整理事業の2つの事業を推進しています。

今回はその2つの士地区画整理事業をご紹介します。 **問い合わせ先** 役場都市整備課 ☎963-1738 (直)



下府士地区画整理事業

問い合わせ先

新宮町下府士地区画整理組合
☎963-12711 (直)

事業の概要

- ・事業の名称
下府士地区画整理事業
- ・施行者
新宮町下府士地区画整理組合
- ・業務代行者
清水建設株式会社
- ・施行区域面積
9.1ha(ヘクタール)
- ・事業期間
令和4年度～9年度(予定)
- ・主な土地利用
戸建住宅、共同住宅、商業施設

「暮らしやすさを
実感できるまちづくり」
をめざして

本地区は近くに西鉄新宮駅やJR福工大前駅、学校があり、県道湊下府線が横断しているなど、利便性に優れた地区です。今後、高齢化が進む中で、歩いて暮らせる便利なまちづくりをめざし、地権者で構成された新宮町下府士地区画整理組合により、令和4年12月に事業に着手しました。地区内には、敷地の緑化や建物の形態・デザインなどを統一した良好なまちなみが形成された住宅地や幹線道路沿線(県道湊下府線)に商業施設のほか、医療・福祉施設などの生活利便施設

を誘致する予定です。

また、大雨や高潮による浸水の影響が心配されることから、現地盤から2～3m程かさ上げし、浸水対策を行います。さらに、湊川に隣接する中高層マンションは、災害時に入居者や近隣住民が垂直避難しやすい構造を計画しています。大雨時の浸水対策として、公園の地下に調整池を計画しています。

また、安全な避難路の確保と景観の向上を目的として、国からの補助金などを活用し、電線類地中化を計画しています。

なお、令和7年4月から一部地区において建築工事が始まる予定です。



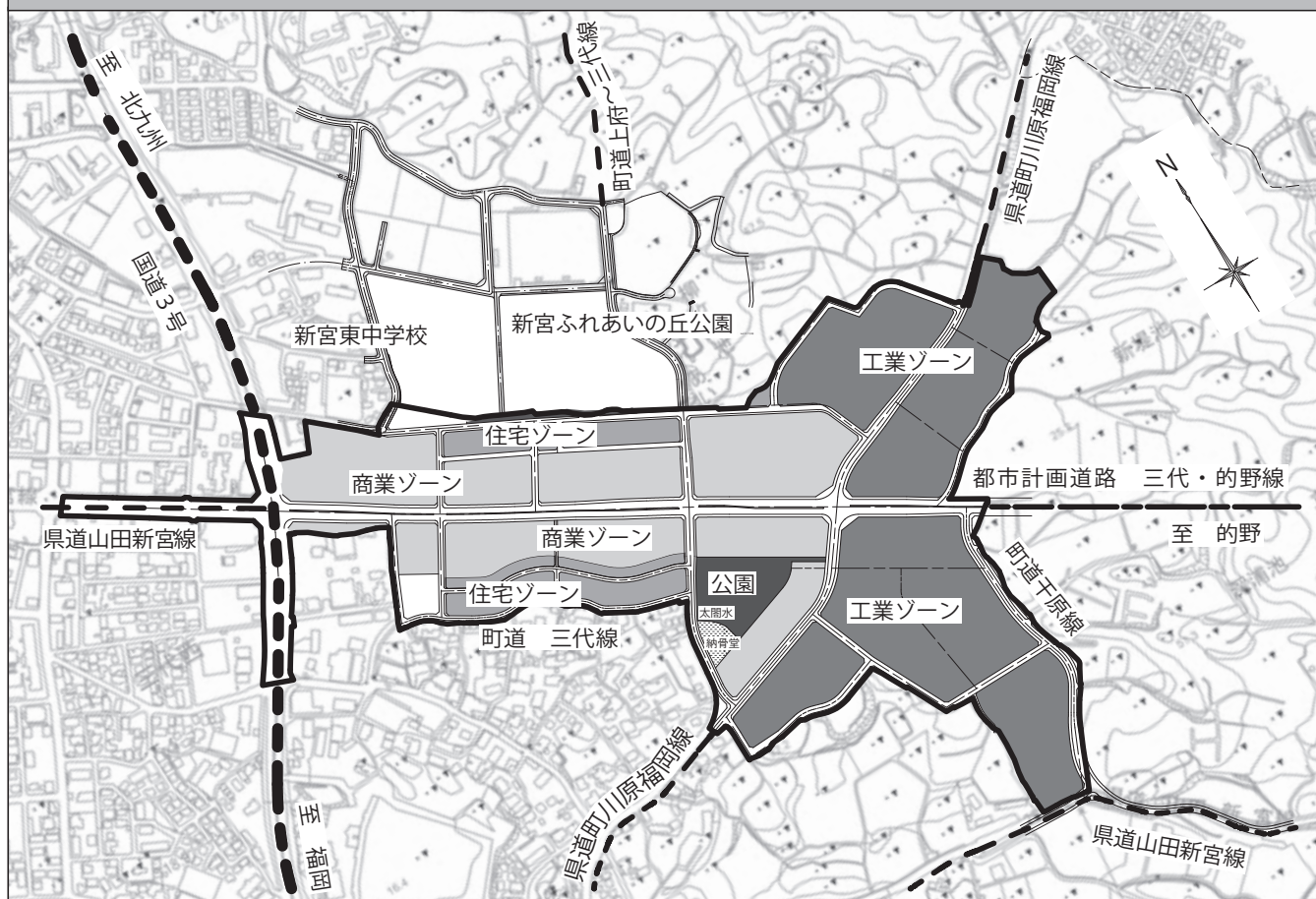
▲イメージ図



※令和6年7月時点の計画であり、今後変更になる場合があります。

三代土地区画整理事業

問い合わせ先 新宮町三代土地区画整理組合
☎ 941-7981 (直)



事業の概要

・事業の名称

福岡広域都市計画事業
三代土地区画整理事業

・施行者

新宮町三代土地区画整理組合
業務代行者
株式会社フジタ

西日本開発事業部

・施行区域面積

35.2ha(ヘクタール)

・事業期間

令和4年度～10年度(予定)

・主な土地利用

工業・物流施設、商業施設、
戸建住宅、共同住宅

「安全・安心なまちづくり」 をめざして

本地区は防災活動拠点(新宮東中学校および新宮ふれあいの丘公園)に隣接しています。防災活動拠点を支援するまちづくりをめざして、地権者で構成された新宮町三代土地区画整理組合により、令和5年3月に事業に着手しました。町は、区域内に誘致される企業と災害時支援協定の締結を計画しており、災害が発生した際に医薬品や食料品、衣類などの提供や支援物資の受け入れ拠点としての機能を担ってもらうことを想定してい

ます。

また、地区内には東西に横断する都市計画道路三代・的野線や南北に縦断する幹線道路県道町川原福岡線および生活道路となる区画道路、公園があります。特に、都市計画道路三代・的野線は、将来的には国道3号と県道筑紫野古賀線を結ぶ4車線の道路で、町東部地域の振興を図るうえでも重要な路線です。

土地区画整理事業に併せて町が整備するものは、防災活動拠点と三代地区を結ぶ町道上府、三代線の新設、三代川の改修による町道三代線の拡幅などがあります。

また、都市計画道路三代・的野線や住宅街区周辺は安全な避難路の確保と景観の向上を目的として、国からの補助金などを活用し、電線類地中化を計画しています。



▲イメージ図